

# 3月定例会

令和7年3月定例会を3月4日から3月21日まで18日間開き、条例の制定1件、条例の一部改正7件、令和6年度補正予算8件、令和7年度当初予算7件などを審議しました。  
また、4人の議員が会派を代表して質問を行い、町当局の考えをいただきました。  
(議案審議の結果は4ページに記載)

## 人権尊重の まちづくり条例

人権が尊重される社会を実現するためには、あらゆる差別を無くす強い意志を持ち、行動を起こすことが、必要です。  
「あらゆる人権侵害を許さない」と改めて宣言する条例制定を可決しました。



人権に関する相談・支援窓口

問

人権意識の醸成を図るため、人権教育や啓発が必要である。また、相談や支援ができる体制づくりは。

答

人権に関する相談窓口は、住民にも分かりやすいように、健康福祉課に設置し対応します。  
また、人権委員会を設置し、差別事案の解決も行います。

## 小・中学校体育館に エアコン設置

熱中症予防や避難所環境向上のため、町内2中学校・4小学校の体育館に空調設備を整備します。工事費用は5億3270万円（監理業務委託料を含む総工費は6億1127万円）で、期間は令和8年3月16日までです。



待ち遠しいエアコン整備

問

停電対応型ガスヒートポンプエアコンを設置するが、プロパンガスボンベの備蓄は何日分を想定しているのか。

答

停電でも使用できるガスヒートポンプエアコンで、3日間分（72時間）の備蓄ができる。

# 1月臨時会 1月15日

## 事業継続へ支援

国の臨時交付金を活用して、町内の障害福祉施設等21か所、介護施設等37か所、保育施設6か所、医療機関等30か所に対して支援金を給付します。



みんなの笑顔を守りたい

問

保育施設や介護施設など以外に、数ある推奨事業メニューの中で、医療機関も支援すると決めた理由は。

答

物価高騰の影響を受けて、経営的に苦しんでいるところもあるので、医療機関に対しても支援する。

## 消防団員の処遇改善

消防団員の処遇改善を図るため、新たに35年以上の退職報償金の枠組みを追加します。令和7年4月1日に消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の施行が予定されており、それに併せて条例を改正します。



地域を守る消防団員の活躍

問

消防団員の処遇のさらなる改善は考えられなかったのか。

答

長年にわたり活動している団員の処遇改善を改正内容としています。消防団本部でも、議論を進めます。